



ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙

2月号

発行：
東村山市民
テニスクラブ協議会
会長 川路俊一



<http://www.higashimurayamatennis.com/>
<http://www.higashimurayamatennis.com/i.html>

初打ち集合写真 2013年1月6日 久米川コート



2013年市民テ総会開催

2013年1月20日(日) 15:00~18:00
スポーツセンター大会議室

2013年市民テの総会を開催しました。
参加者は運営委員を含めて46名で、一般・家族会員の17%と低調な参加率でした。質疑では、昨年や今年の活動に対する質問・意見が色々出されましたが、執行部に対しての誹謗中傷とも取れる意見も出され、総会の質を問われる場面もありました。本来、市民テの総会は、昨年の活動の成果を確認し、更に今年の活動について、全ての会員がテニスを楽しめるための知恵を出し合いながら、前向きに明るく語り合う会ではないのでしょうか。総会そのものの在り方について、検討していく必要性を感じます。全ての会員が参加し、良くなるような総会を目指していきたいものです。(濱野)

市民テの総会について

市民テ活動の中で、総会は非常に重要な場であり、会員の見解が反映される為にも、多数の会員が出席すべき場と考えています。自分の目で見て聞いてその場にいる事が、市民テの現状をより良く理解し把握出来るものと思います。市民テは協議会組織であり全会員、全クラブが一つになって協力して行く事が大切なことであり、一人一人の責任感が最も重要な要素となるはずで、是非、多数の会員が総会に出席して日頃暖めているアイデア・意見を発言して頂きたいと思っております。

1月20日に開かれた総会の出席者があまりに少なく、この文章を書く事にしました。次回の総会には多数の会員の方々が出席してくれる事を望みます。

市民テニス協議会 会長 川路俊一

2月	2(土)	3(日)	9(土)	10(日)	11(月)祝	16(土)	17(日)	23(土)	24(日)		
7-9	ABCDE	ABCDE	ABCE	ABCD	ACDE	ABCE	ABCDE	ABCD	ABCDE		
8-9		123		123	123		123		123		
9-11	1235	1235	235	123	12345	234	1234	12345	1235		
11-13	2345	12345	2345	1235	12345	12345	1235	12345	1245		
13-15	1234	12345	125	1234	1245	1245	1235	135	125		
15-17	12345	12345	1245	12345	1235	1245	12345	1345	12345		
17-18											

☆七、九時の早朝は、当日調整あり。

- ※ 2013年第1回運営委員会は、1月6日(日)10:30~12:30スポーツセンタークラブ室で行いました。
・総会の提案内容の確認と検討を行いました。
- ※ 運営委員会は、自由に傍聴出来ます2月開催日：2月10日(日)AM10:30~12:00…スポーツセンタークラブ室
- ※ 定期スクール 前半 初心・ジュニア 8:30~10:00 久米川コート
後半 初級者 10:10~11:40 久米川コート
- ※ 中級スクール 2月11日(月)〈祝〉 10:00~12:00 久米川コート
【テーマ】ストローク&ボレー

東村山市民テニスクラブ協議会 2013年 総会式次第

1. 開会宣言 松原 事務局長
2. 挨拶 川路 協議会会長
3. 議長選出 小武海 協議会副会長
4. 議事・2012年活動報告(案) (議長 谷古宇 勝美)
 - ①運営委員会報告 松原 事務局長
 - ②2012年の検討課題とその対応報告 小武海協議会副会長
 - ③技術部報告 西村 技術部長
 - ④広報部報告 濱野 広報部長
 - ⑤コート取り部報告 永倉 コート取り部長
 - ⑥2012年決算報告 野口 会計部長
 - ⑦2012年監査報告 河嶋 会計監査
 - ⑧質疑応答
5. 議事・2013年活動計画(案) (議長 佐藤 忠夫)
 - ①運営委員会計画案 松原 事務局長
 - ②技術部案 西村 技術部長
 - ③広報案 濱野 広報部長
 - ④コート取り部計画案 永倉 コート取り部長
 - ⑤2013年予算案 野口 会計部長
 - ⑥質疑応答
 - ⑦2013年役員選出 小武海 協議会副会長
6. 議長解任 小武海 協議会副会長
7. 閉会宣言 松原 事務局長

2012年運営委員会活動報告

1. 運営委員会の開催

開催日：基本的には、毎月第2日曜日 10:00~12:00 柳泉園

2. 2012年活動状況

月	行事	活動内容
1月	練習会	西武ドームコート1月2日~3日
	初打ち&第1期スクール開始	久米川コート1月8日 AM8:00~ 初打ち記念撮影 AM10:00~
	市民テニスクラブ協議会総会	スポーツセンター大会議室 参加人数：58名 1月22日 PM15:30 ~提案された課題を検討することで承認を得る。
2月		
3月14日 17日	・東村山西高校 ・40周年記念事業	西高等学校開放事業運営委員会への参加(川路会長) 40周年記念誌編集委員会 第1回打合せ スポーツセンター
3月1日~ 3月31日	・7中学校開放 ・ナイター会員募集	7中施設使用申請書：提出 4月取りまとめは各クラブ会長
4月27日 PM17:30~	・東村山高校 ・春季市民大会	東村山高校学校開放：施設使用説明会(各クラブ会長、前各クラブ会長へ連絡が入ります。→新各クラブ会長へ連絡) 春季市民大会
5月	・春季市民大会・太田杯	
6月	第2期スクール開始	
7月	・本井教室 西高於 PM13:00~	参加者7日：45名(途中から雨) 8日：46名
	・柳杯 西武ドーム AM9:00~17:00	西武ドームコートにて7月16日開催 参加者：139名 アンケート回収数：151
8月	・各クラブ合宿	8/25~8/26 萩山・青葉・8/18~8/19 栄・美住合同
	・7中草取り清掃	技術部・各クラブから16名参加 8/25
9月	・市民大会	
10月	・市民大会	
11月	第3期スクール開始	合宿：諏訪 11/23~24
	・新入会員オリエンテーション	34名：一般19名・家族5名・Jr10名
12月	・忘年会	12月2日市民センター美住クラブ主催
	・技術部スクール生イベント	東村山西高：12月9日

3. 主な討議内容と実績

項目	討議内容・重要連絡事項	
1月運営委員会	・施設利用：ID/PW更新	コート取り部・各クラブ会長へ連絡
	・総会用資料作成	事務局長へ配信
	・柳杯実行委員選出依頼1月中	
2月運営委員会	・各クラブナイター練習会：ロテーション割り振り	4月からスタート
	・総会総括(事務局：議事録より)	9月までに課題を検討し結論を出す。
	久米川コートの現状を行政サイドへ報告	川路会長一体協
	・西高等学校開放団体登録数変更の件を検討要請有り	5クラブ+市民テ?次回までに決定
	・運営委員会公開傍聴の件	承認を得る。
	・柳杯試合形式検討	次回(3月)結論を出す。
	・ナイター会員募集	3/1~3/31迄
3月運営委員会	・早朝、ナイターの責任者選出	早朝：太田忠之さん ナイター：矢野武彦さん ボール担当：佐藤修一さん
	・久米川コートの現状：体協へ是正依頼のため、資料提出	体育協会・スポーツ課：川路会長
4月運営委員会	・西高のクラブ登録数：今年は市民テ1本化で通す。	2月提案有り、検討の結果
	・出席簿：久米川コート状況把握の為、入退出時間を記入する。	承認
	柳杯試合形式検討：会員数不均衡など、喧々諤々討議 クラブ対抗→その他の方法 ミックスD→その他の方法	結論：従来通りの試合方法に決定： ミックスダブルス・クラブ対抗戦 但し、実施後の課題を踏まえ、新しい柳杯の検討をスタートさせる。
	・西高等学校開放のコート確保 明細(詳細はガットに記載しております。)	内訳：市民テ9ブロック・多摩湖 SC10ブロック・西校テニス 同好会7ブロック 合計26ブロック
	目あず箱ノート常備	よろずご意見お伺い帳
4月運営委員会	①2012年度(4月~13年3月)西高開放 市民テ・多摩湖SC・西高OB同好会の3クラブで分け合う。(来年市民テの登録クラブ数増設を要検討→村高方式?)川路会長	市民テ枠：9ブロック
	・40周年編集委員 会役員選出	委員長：小池邦彦さん以下9名、顧問3名、事務局1名
	4月7日 第1回柳杯実行委員会開催 エントリー数・ドロー会議・試合後アンケート実施を検討	実行委員長：松井和則さん 7月7日Or8日ドロー会議
4月運営委員会	・広報部：会員名簿不具合(書式統一・誤記・遅れなど)	各クラブ会長及び部会の引継業務の徹底。 数量把握 会員名簿：フォーマット統一を各クラブ会長へ送付
	・クラブ役員数の不均衡、役割分担：特にコート取部	結論9月を目標に討議する。
	・学校開放：東村山高校施設説明会の件	各クラブ個別対応で登録&申込であるが、数クラブ欠席市民テ5クラブと一般クラブとの日程の割り振りをした
5月運営委員会	・本井教室開催案内：参加者募集	7月7・8日 PM13:00~ 技術部の支援要請
	・クラブ会員数不均衡について討議 各部会への派遣数、特にコート取部への派遣人員数 PC使用の特異性、昔の方式(全員が登録業務を担当するなど)	栄クラブから役員派遣数にて厳しい状況との申し出があり、検討する。 いろいろな意見が出たが、早急な対応より時間をかけて、検討する。 会長・コート取部長：欠席もあり。
連盟理事：小泉さん	・連盟小泉氏：柏崎交流戦の案内&協力要請	連盟連絡事項
	・太田杯京都市町村団体戦の案内 ・秋季大会：ミックスダブルスA&Bにクラス分け案内	意見あれば各クラブ 連盟理事に伝えて下さい。
	・連盟での検討項目 市民大会→春・秋季運動公園での開催検討 ラッキーレーザーの適用の評価	
計報：5月7日 萩山ク 松井貞二	・西高の鍵の管理、車の乗り入れ規制厳しいので要注意、活動日誌と鍵は必ず当日ポストへ返却する事	本井教室・各クラブ練習会など十分注意する必要がある。川路会長
	・市報に久米川コート借地料縮小の記事あり4月号	

さん	・柳杯アンケートの件：松井（和）委員長 ・テニス保険対象者再確認依頼	アンケート趣旨の説明 アンケート内容の承認：配布方法・回収方法・取り纏め方法 栄ク：鈴木さんより
6月運営委員会	・本井教室開催時の注意事項	西高：車乗り入れの禁止など
	・40周年記念誌追加メンバー ・濱野広報部長：柳杯アンケート用紙ガットに同封	4名 7月号
7月運営委員会	・松井（和）柳杯実行委員長：提案を検討 運営方法を検討、今年は基本的にミックスD戦で行うことで承認。（方法論など、運営上の問題、アンケートの項目など議論しながら開催前月まで検討を行う。） 且つ、総会での提案により、全委員参加型、アンケートを採る事で、ガット発送時に同封して、不参加者へも回答していただくよう努力した。（ガット7月にて）	アンケート内容、回収方法など説明 内容を微調整後、承認。
	・本井教室開催	7日：45名（途中から雨） 8日：46名（技術部員を含む）
	・諏訪クラブ新規部員登録	承認
	クラブ会員数不均衡：6月に引き続き討議 部会担当者の人数を変えず、1増1減方式で、差異が1.5倍以上の場合、適応するなどの意見が多数出された。	1.5倍ルール・1増1減案で次年より適応する事で可決された。
	・7月16日開催される柳杯	暑さ対策には、十分注意して参してもらいたい。
	・40周年記念誌追加メンバー5名選出 ・恩多コートロッカー購入	野口さん・渡辺さん・高木さん 河野さん・石原さん 強風でロッカーが倒れ破損した為
救命救急法講座：無料講習を検討する。	調査中	
8月運営委員会	・合宿時の健康管理：熱中症対策	
	・柳杯、無事終了	アンケート：9月までに集計する。
	・早朝：ソフトとの事前調整はせず、現場で対応する	
	・年末のコート確保：出来るかを確認。	永倉コート取り部長
	・40周年記念イベントと柳杯が重複：検討。 同イベント担当委員の選出を依頼。各クラブ2名。	柳杯と統合して実施するなど次回結論を出す。
	・忘年会準備：不用品の供出依頼（美住ク） ・技術部：スクール2期8月26日で終了	
9月運営委員会 計報：9月5日美住ク 中川 栄さん	・濱野広報部長：HP向けクラブ紹介記事、催促	各クラブ会長殿
	・継続会員会費、来月徴収：案内依頼	
	・技術部予算：納会補助金検討 ・来期会員名簿の書式統一 ・合宿報告	賛否、両論があり見直しの方向で事務局長一任で西村技術部長と話し合い後日、報告する。 サンプルデータ配信→上書き依頼 萩山・栄・美住・青葉
10月運営委員会	・40周年記念誌：一言メッセージ&写真撮影の依頼	各クラブ編集委員から案内がある
	・40周年記念内部イベント方法検討	議論百出：柳杯と統合で決定。
	結論：柳杯と統合して行う。	開催時期&場所などの問題など。
	・柳杯最終実行委員会開催：アンケート提出	アンケート結果を踏まえて、試合方法などを時間をかけて検討する。
	・40周年イベント委員選出	諏訪ク 石原啓吾さん以下9名
・総会での運営委員会預り項目検討	クラブ再編など8項目	
・新入会員オリエンテーションの案内 募集ポスター：スポーツセンター掲示	11月4日 18:00~大会議室	
11月運営委員会	・西高コート利用：来年の団体登録数 駐車場利用不可で利便性が悪い 他コート（久米川・運動公園・村高・ナイター等） 利用状況を鑑み飽和状態である。	市民テ1団体又は、5クラブ+市民テ 結論：市民テ1団体とする。

	・40周年記念誌編集委員会：外部寄稿依頼先 配布時期	本井満氏&森清吉氏 2013年11月頃を予定→忘年会で？
	・40周年イベント 委員会：内部イベント会場	西武ドームのコート確保が不透明 昭和の森の7月はBigイベントあり確保困難、西武ドームはコート掘り起こし予定、新支配人就任などで不確定要素が高い。年明けにははっきりした方針が出る模様、待機状況。 最悪内部イベントは中止になるかも？
12月運営委員会	*栄クラブ愛甲会長：クラブ再編の申し入れ有り 討議することとした。 理由 ・会員数が少なく、クラブ役員の分担に苦慮している ・合宿、練習会の参加人数が少なく盛り上がり ・柳杯、大田杯などの団体戦でエントリー数が少なく参加できる試合数も少なく不均衡感がある。 ・過去の経緯を見ても、会員の増加が望めない。 (会員定数2倍以上のひらきは無かった：別紙参照) 議論、採決により下記の結論に至る。 (結論)：今年1年かけて検討し、2014年から実質運用する。→2013年総会承認後 —東村山市民テニスクラブ協議会会則の付則4により—	検討内容 ・クラブ再編以外は考えられないか ・特に再編を思考しないクラブでは帰属意識が高く好ましい話ではない。 ・男女比が偏っており、団体戦などではエントリー数が限られ希望しても参加できない会員が出てしまう。 ・市民テ全員が考えてゆくべき問題である。 ・4又は6クラブでの運用は？ ・栄、美住クラブの統合で今年、再編し暫定措置で1年後に結論を出す。 などなどの意見が出された。
	・2013年総会懸案事項の確認：(ガット12月号参照)	既検討項目の最終確認
	・技術部：スクール生の募集確認依頼	西村技術部長
	・広報部：ガット郵送不要希望者：随時募集	濱野広報部長
	・40周年記念イベント打合せ：第1回 委員長：石原啓吾さん 副会長：井上美子さん 書記：渡辺章さん 会計：横井満子さん	松原事務局長 イベント(内部・外部向け) 記念式典など検討 但し、内部イベントは民間コートの確保が難しい、市営コートの活用も。

2012年の検討課題とその対応について報告

検討課題 (主な内容)	検討結果 (検討経緯・その対応について)
(1) クラブ人数不均衡による役員の数割り等について。特にコート取りメンバーの選出	・クラブ割り当て役員の人数については、クラブとしての運営を進めていくうえで絶対に必要な役員を除く市民テ共通の役員は、クラブの人数比により各クラブに配分する。コート取りメンバーの選出(人数比)は別紙の通り決定され今回実施した。
(2) コート取り部の今後の方向性について。 ・新部長のもとで新体制で検討した結果の報告 ・改善すべき事柄、提案事項 ・ボランティア精神では限界(メンバー選出に苦慮の現実)	・どうすればより負担の少ない役割にすることが出来るかがポイントになる。…コート取りの人数は現在20名で一人当たり月々の入力100件程度で運営している。仮に人数を10名にしたら毎月200件/人以上の入力が必要となり個人の負担が大変となり、やっつけられないと考えられる。また、人数を倍の40名としたら毎月50件/人程度になり楽にはなりません。しかし、現在の人数でも選出に苦慮している状況と担当が増えると管理が大変となる。…以上から現在の人数は概ね適正な水準と考えている。 ・改善すべきことは会員の意識だと思う。…コート取り担当は前にやったとか、他の役をやったからとくに極度に考慮することなく、継続できる人は勿論のこと、5年に1回程度は順番として必ず廻ってくるものだと思います。快く引き受けてもらいたい。(勿論パソコンの無い人は他で協力)

(3) ガットの郵送代について (23 年度からの継続事項) ・パソコンによる利用者は 1000 円程度安く出来るのでは？	・昨年度総会での提案事項・・・機関紙ガットの発行は市民テ活動の大きな柱の一つです (会則第 4 条)、ガットを受取り購読出来ることは権利の 1 つと考えています、パソコンの有無にとられることなく、大局的にとらえて現状どおりとします。
(4) 技術部の納会費用について	・技術部活動報告から特殊性は十分理解しているところです。しかしながら種々検討の結果、他の部との整合性から納会費用についての補助は取りやめることとします。(但しお茶代等は他の部と同様とします。)
(5) 40 周年記念事業の現況報告について ・イベント実行委員会から (委員長、メンバー等) ・記念誌編集委員会から中間報告	・第 1 回イベント実行委員会からの報告・・・実行委員、委員長、会計と今後のスケジュール等 ・記念誌編集委員会からの報告・・・編集委員、委員長、副委員長、会計と委員会開催日程等
(6) コート整備受託金の使途	・有意義な使途について、いろいろ議論を重ねましたが、今必ずしも性急に結論を急ぐことはないとし現状維持としました。
(7) 柳杯について ・アンケートの結果報告 ・今後の方向性について	・本年実施した柳杯アンケートの結果を踏まれば、従来通り「各クラブ対抗ミックスダブルス戦」を軸に進めるべきと考えます。 しかし、各クラブ毎の人数のアンバランス、男女差のアンバランスが年々顕著になってきた現在、現クラブ体制を継続する状況下では、アンケートの意見を反映して、柳杯参加者の人数差、男女差、機会均等性を考慮したクラブ対抗 MD 戦を実現するには至難の技、むしろ無理かも知れません。今年 40 周年記念イベントの実施により柳杯は見送りと決定し、「40 周年記念イベントでは、クラブ対抗以外の試合形式を採用、詳細はイベント実行委員会で決定する」と決まりました。よって、今後の柳杯のあり方については、記念イベントの結果を踏まえて以後の運営委員会で検討することとします。
(8) 24 年度の会員数について (会員数推移表) ・上記の結果について萩山クラブと栄クラブの人数は？ ・上記により付則 4 項のクラブ再編成の検討を行い総会に回る手続き、準備をするのか。	・新入会員オリエンテーションの集計結果及び継続会員の取りまとめ結果を踏まえて検討した。 上記検討結果、最大の萩山クラブと最小の栄クラブの人数比は 77:41 で 2 倍には達していない。しかしながら市民テ会則の付則 4 項は「クラブ再編成の検討は次の場合行う。」「クラブ会員数に 2 倍以上のひらきが生じたとき、または、クラブ会員数のアンバランス等によりクラブ運営に支障が生じている旨、クラブ会長より申し入れがあったとき』となっている。今回栄クラブ会長より申し出があり、検討の結果「1 年間かけて検討し、2014 年初めには、新たな方針でスタートする。」ということになりました。

2012 年 技術部活動報告

(I) スクール

【定期スクール】

- ①期間 第1期 1月～3月 第2期 6月～8月 第3期 11月～12月
 ②時期 前半 8:30～10:00 後半 10:10～11:40
 ③曜日 期間内 毎日曜日 ④場所 久米川コート
 ⑤対象 前半 初心者・ジュニア 後半 初級者
 上記スケジュールに則ってレッスンを実施した。実施実績は下記の通り。
 ⑥開催時期
 (前半) 第1期 6回/12回 第2期 9回/13回 第3期 3回/6回
 (後半) 第1期 6回/12回 第2期 9回/13回 第3期 3回/6回
 ⑦受講者 例年通り新会員オリエンテーション時、及び既会員に新規受講募集を掛け下記の登録者となった。
 初心者 15名 ジュニア 31名 初級者37名 合計83名
 ⑧実施内容 初心者・ジュニアにおいては当日のチーフコーチの考えたメニュー

ューにてレベルに応じて実施。初級者においては、予め準備したカリキュラムに沿って実施。

【中級スクール】

- ①日時 1月から12月の祝日 10:00～12:00 ②場所 久米川コート
 ③対象 定期スクール受講者以外 ④開催実績 2回/5回
 ⑤実施内容 ガットに掲載した年間カリキュラムに沿って実施

【スクールイベント】

- ①日時 12月9日(日) 9:00～17:00 ②場所 東村山西高校
 ③対象 定期スクール受講者
 ⑤実施内容 1年間のスクールの総括としてレッスン及び試合形式で実施

(II) その他の活動

(1) 技術部講習会

- ①期日 1月15日(日) ②時間 13:00～15:00
 ③場所 平井健一テニスカレッジ(瑞穂町) ④対象 技術部員
 ⑤目的 技術部員の知識、技術向上によるレッスンの充実
 ⑥実施内容 平井健一氏による最新テニス理論、レッスンメニューを受講

(2) 本井教室におけるサポート

- ①期日 7月8日(土)、9日(日) ②時間 13:00～17:00
 ③場所 東村山西高校 ④対象 8日;初心者・ジュニア、9日;中級者
 ⑤目的 本井教室運営の円滑化
 ⑥実施内容 レッスン時のサポート(球出し補助等)、ドリンク準備

(3) 柳杯運営サポート

- ①期日 7月16日(日) ②時間 8:30 開会式時
 ③場所 西武ドームコート ④目的 柳杯運営の円滑化
 ⑤実施内容 柳杯開会式時に行われる準備体操を担当

(4) 市内草むしり

- ①日時 8月25日(土)7:00～8:30 ②場所 東村山第7中学校
 ③目的 市内施設設備仕様に関する協力
 ④実施内容 テニスコート周りの草むしりに参加

(5) 技術部会及び納会

- ①技術部会 11月18日(日) 16:00～18:00 スポーツセンター
 ②納会 12月9日(日) 17:00～20:00 『はなの舞』
 ③目的 技術部運営の円滑化
 ④実施内容 今季技術部の活動内容における確認反省及び総括次年度活動内容の検討

2012 年 広報部活動報告

(1) 広報部 活動体制

- ・部長 濱野 高秋(栄) ・副部長 阿部 修(諏訪)
- ・部員 滝沢 真理子(萩山) 竹内 一能、浜 敬子(青葉)
東 修(栄)、佐藤 忠雄(諏訪)、黒岩 富美子(美住)

(2) 活動内容

- ① 毎月発行のガットの作成と郵送依頼
 ・1面(表面)は、部長が作成した。
 ・2面(裏面)は、各クラブ部員が4月号から1月号まで年間2回、原稿の作成を行い、副部長が責任をもって編集を行った。
 ・2月、3月号は部長が行った。
 ・毎月25日までに印刷会社に印刷発送の依頼をメールで行った。
 ・毎月末までには、会員宅に届くように配慮した。
 ② ホームページ(PC向けと携帯向け)の維持管理
 ・ホームページに、ガット、コート情報、イベント情報、追加コート情報等をアップした。
 ・コート追加情報は、ホームページのメンバートップにアップした。携帯コート情報にも間に合う場合はアップした。
 ③ 会員名簿の作成と郵送依頼
 事務局長と協力して、3月号のガット郵送時に会員名簿を正会員に配布した。
 年間予算額; 490000 円の中で活動が収まりました。

2012年コート取り部活動報告

1. 抽選で久米川コート5面取れたときに1面キャンセルしていたが、キャンセルしないで5面使用することとした。
2. 朝と夕方の1時間の時間帯は、これまで随時予約としていたが、最初から計画表に入れておくこととした。
3. 年末の運動公園コートを申し込むこととした。

2012年会計報告&会計監査(2012年1月1日~12月31日)

収入の部		単位=円	
科目	2012年予算	2012年決算	摘要
前期繰越	735,428	7,35,428	
年会費	4,657,000	4,665,500	年会費・入会金 331名分(1名後期復帰)
ナイター会費	130,000	102,500	@5,000円×19名+ビジター収入@500円×15名
コート代還付金	430,000	611,700	2011年9月~2012年10月分
雑収入	1,000	5,244	忘年会返金分(4,413円)を含む
合計	5,953,428	6,120,372	

支出の部		単位=円	
科目	2012年予算	2012年決算	摘要
コート代	2,100,000	2,210,815	市営コート,1/2・3 西武コート(84,480円)
クラブ運営費	769,000	769,000	269名分(ジュニア・休会者除く)
ボール代	550,000	525,060	4球入@840円×625缶
広報費	490,000	452,271	ガット印刷、郵送費、会員名簿、ホームページ運営費
保険料	393,900	393,900	@1,300×303名分(休都除く)
本井教室開催費	250,000	251,546	コーチ謝礼20万円、ボール代(60缶)他
技術部費	120,000	42,344	講習会(30,000円)、スクールイベント(12,344円)
柳杯開催費	400,000	395,175	西武コート代(343,980円)、ボール代(40缶)、会議費、事務費
親睦費	130,000	130,000	忘年会補助金(美住クラブ担当)
事業積立金	200,000	200,000	記念事業積立金
事務局費	140,000	77,094	会議費、事務費
コート取り運営費	50,000	13,272	会議費、事務費
団体加盟費	40,000	40,000	東村山硬式テニス連盟
小計	5,632,900	5,500,477	
予備費	320,528	94,100	運動公園倉庫入れ替え、香典・花代35,855円(松井さん/中川さん)
計		5,594,577	
次期繰越金		525,795	
合計	5,953,428	6,120,372	

事業積立金特別会計	コート整備特別会計
繰越金= 1,018,542円	繰越金= 1,018,679円
積立金= 200,000円	受託金= 0円
利息= 179円	利息= 162円
合計= 1,218,721円	合計= 1,018,841円

2012年会計監査報告

2012年会計決算報告に対し会計監査の結果、収支帳簿に相違ないことを認めます。

平成25年1月14日 会計監査

河嶋 和 司
古村 和 子

2013年 運営委員会活動計画

1. 運営委員会の開催
市民テの円滑な運営を目的とし、毎月第2日曜日に開催します。
2. コートの確保
コート取り部を中心にコート確保に努め、「還付」・「振替」を推進します。
1) 市営コート
・久米川コート；1月~12月の土・日・祝・祭日の昼間
・恩多コート；
1月~12月の土・日・祝・祭日の早朝(7:00~9:00)
4月~11月の水曜日ナイター(19:00~21:00)
2) 外部コート
東村山高校、東村山西高校の学校開放事業、東村山7中のスポーツ開放を利用します。年始は民間のコートを確保します。
3. クラブ再編方法を検討
検討委員会の立ち上げ、2013年中に決論を出す。
4. 本井教室の開催
市民テのイベントと位置付けし、東村山西高の学校開放日を利用し、昨年同様の内容で開催します。
5. 柳杯
今年度は、40周年記念イベントのため、中止で来年再開いたします。
6. ナイター会員の募集
3月1日~3月31日の1ヶ月間、ナイター会員を募集します。この期間以外は受け付けません。
7. テニス保険の加入
2013年も例年通りテニス保険に加入しました。
期間 2013年1月1日~2013年12月31日
休部会員を除く会員(正会員)303名(あいおいニッセイ同和損害保険)
8. 新入会員募集
10月1日~10月31日の1ヶ月間、2014年の新入会員を募集します。
9. 40周年記念事業
記念誌発行&イベント開催(内部・外部・記念式典)
10. その他検討課題の取り組み
検討課題等については、積極的に解決を図っていきます。

2013年 技術部活動計画

2013年技術部役員

部長 西村 拓治(諏訪クラブ)

副部長

谷古宇 勝美(青葉クラブ) *初心者スクール担当/前半責任者

岩崎 弘(萩山クラブ) *初級者スクール担当/後半責任者

竹内 一能(青葉クラブ) *中級スクール担当

小桧山 隆(萩山クラブ) *ジュニアスクール担当

(I) スクール 下記計画に則ってレッスンを実施する。

【定期スクール】

①期間 第1期；1~3月、第2期；6~8月、第3期；11~12月

②時間 前半…8:30~10:00 後半 10:10~11:40

③曜日 期間内 毎日曜日

④場所 久米川テニスコート

⑤対象 前半；初心者、ジュニア 後半；初級者

⑥受講者 例年通り新会員オリエンテーション時、及び既会員に新規受講募集を掛け下記登録者となった。

初心者…22名、ジュニア…32名、初級者…39名 合計93名

⑦実施内容

・初心者・ジュニアにおいては当日のチーフコーチの考えたメニューにてレベルに応じて実施。

・初心者においては、予め準備したカリキュラムに沿って実施。

【中級スクール】

①期日 1月から12月の祝日

②時間 10:00~12:00

③場所 久米川テニスコート

④対象 定期スクール受講者以外

⑤実施内容

・ホームページに掲載した年間カリキュラムに沿って実施

(II) その他の活動

①技術部員の技術向上及びスクール指導工場のため、外部指導者によるレッスンを実施する。

②技術向上と親睦交流の為、他クラブ・他団体との親善試合を2回実施する。

③「JTA Tennis Rule Book 2012年版」を購入し、久米川コートに常備する。

④技術部会を開催する(4回/年 納会反省会を含む)

- ⑤参加意識を喚起し、土日の活動に移行を図るためのスクール生対象イベントを企画し開催する(前期/後期の2回を目標とする。)
- ⑥本井教室の運営サポートを行う。
- ⑦市民テのイベントに対し企画提案し協力する(ex 40周年記念イベント等)。

2013年 広報部活動計画

(1) ガット

- ①毎月末までに郵送できるように、編集作業を行う。
- ②編集の際には、間違いや正確性を欠くような内容は掲載しない。
- ③市民テ会員が、親睦を図れるような紙面作成に努める。
- ④広報部員が協力して、紙面づくりを担当していきますので、原稿等の協力依頼がありましたら、協力をお願いします。

(2) ホームページ

- ①HPにアクセスすれば、最新情報が見られるように更新を行います。
- ②紙面で掲載できないような(カラー)を使用します。
- ③ガット紙面では掲載しきれないイベントの様子等をアップします。

(3) 会員名簿

- ①事務局と協力して、正確な名簿を作成する。
 - ②なるべく早く(遅くも3月)、ガット郵送時に届くようにする。
- ※個人情報ですので、扱いには十分注意して下さい。

2013年コート取り部活動計画

コート取り部活動方針

- 1. 出来るだけ多くの市営コートを確認する。
- 2. なるべく担当者が負担に感じないようなやり方を推進する。

2013年コート取り部 新メンバー

クラブ名	管理担当	申し込み担当	申し込み担当	申し込み担当	申し込み担当
萩山	平塚英司	菅野浩子	関田あゆみ	田村初枝	宮川由理恵
青葉	吉原宗孝	田中志郎	阿萬実枝子	富田和子	
栄	石森幸雄	早野美智子	愛甲恵子		
諏訪	永倉 誠	安彦藤作	西村憲治	浅野佳子	川口洋子
美住	山田勝巳	椎名啓雄	丸山有紀子		

2013年予算(平成25年1月1日~12月31日)

[収入の部] 単位=円

科目	2013年予算	摘要
前期繰越金	525,795	
年会費	4,624,000	年会費・入会金 333名分
ナイター会費	130,000	@5,000×24名+ビジター10,000
コート代還付金	450,000	2012年参照
雑収入	1,000	利子等
合計	5,730,795	

[支出の部] 単位=円

科目	2013年予算	摘要
コート代	2,200,000	市営コート費、民間コート費、1/2・3西武コート(180,810円)
各クラブ運営費	772,000	272名分(ジュニア・休会者除く)
ボール代	602,000	4球入り @860×700缶
広報費	490,000	ガット、名簿、ホームページ運営費
保険料	393,900	@1300円×303名分(休部除く)
本井教室開催費	250,000	コーチ謝礼、ボール代
技術部費	120,000	スクール運営費、会議費、技術向上費
親睦費	130,000	忘年会補助金(諏訪クラブ担当)
事業積立金	100,000	記念事業積立金
事務局費	140,000	事務費、会議費
コート取り運営費	50,000	事務費、会議費
団体加盟費	40,000	東村山市テニス連盟会費
小計	5,287,900	
予備費	442,895	
合計	5,730,795	

事業積立金特別会計

繰越金	1,218,721
積立金	100,000
利息	179
合計	1,318,900

コート整備特別会計

繰越金	1,018,841
コート整備受託金	0
利息	162
合計	1,019,003

東村山市民テニスクラブ協議会 2013年役員

会長	川路 俊一 (萩山クラブ)
副会長	小武海 一喜 (諏訪クラブ)
副会長	斉藤 勝之 (美住クラブ)
会計部長	野口 和裕 (青葉クラブ)
会計副部長	矢野 武彦 (青葉クラブ)
技術部長	西村 拓治 (諏訪クラブ)
広報部長	濱野 高秋 (栄クラブ)
コート取り部長	永倉 誠 (諏訪クラブ)
事務局長	松原 秀樹 (美住クラブ)
事務局次長	大竹 正史 (萩山クラブ)
事務局員	野崎 克己 (栄クラブ)
事務局員	志村 佳夫 (青葉クラブ)
会計監査	河嶋 和興 (萩山クラブ)
会計監査	古村 和子 (萩山クラブ)

(参考)

技術副部長(前半スクール責任者)	谷古宇 勝美(栄クラブ)
技術副部長(後半スクール責任者)	岩崎 弘(萩山クラブ)
技術副部長(中級スクール責任者)	竹内 一能(青葉クラブ)
広報副部長	阿倍 修(諏訪クラブ)
萩山クラブ会長	小林 修二
青葉クラブ会長	市原 順次郎
栄クラブ会長	愛甲 啓也
諏訪クラブ会長	山本 義章
美住クラブ会長	土屋 幸蔵

40周年記念誌実行委員長

同 副委員長

同 //

40周年イベント実行委員長

同 副委員長

小池 邦彦

小松山 隆

桑原 まさ子

石原 啓吾

井上 美子

総会での質疑応答につきましては、3月号に掲載いたします。